

かでん くつ
瓜田に沓を入れず、

りか かんむり ただ
李下に冠を正さず

『^{うりばたけ}瓜畑で靴をはき直すと、^{うり}瓜を盗んだように疑われ、^{すもも}李の下で^{かんむり}冠を直すと^{すもも}李を盗もうとしていたと疑われるものだから、そのようなまぎらわしい行為は^{つつし}慎むべきである。人に^{うたが}疑われるようなことをしてはいけない』という意味で、中国の^{こしせいご}故事成語です。

もう少し注釈（ちゅうしゃく）をくわえます。この言葉は中国の役人たる者、人に疑われるようなまぎらわしい行為は慎むべきであるということからできたものです。うりは地面からなっています。しゃがみこんで靴を履きなおすと、うりを盗もうとしているように見えます。頭上になるすもも。そのすももの木の下で、冠をかぶりなおすと、すももを盗もうとしているように見えます。このたとえ話は、昔から日本人の心の中にも深く根付いていました。「人が見ているから…」とか「ひどく怒られる（罰せられる）から…」といった価値観ではなく、「（お天道様が見ているので）人がやってはいけないものはやってはいけない」し、「（たとえ、やってはいなくても）まぎらわしい行為をすること自体、間違っているのだ。」という毅然（きぜん）とした潔さが日本人にあったのです。その他に、「人様に迷惑をかけることは、恥ずかしいことだ。」とか、「おかげ様で…」というまわりに対する感謝の気持ちを忘れない奥ゆかしい心。さらには「もったいない」の言葉に代表されるように、物を大切に作る心も持ち合わせていました。四季おりおりの風情に心を動かされる繊細な感性や、いつも礼儀正しく勤勉で、創意工夫を重ねる豊かな研究心で、アジアのはしっここのちっぽけな島国が、世界でも稀（まれ）にみる高度経済成長の発展を見せたのである。

やっと陸上の話になる。日本人が初めてオリンピックで金メダルを取ったのが1928年の第9回アムステルダムオリンピックに参加した三段跳びの織田幹雄です。（日本人が初めてオリンピックに参加したのが1912年の第5回ストックホルムオリンピックです！）続く1932年のロサンゼルスオリンピックで

は南部忠平が、1936年のベルリンオリンピックでは田島直人が、いずれも三段跳びで金メダルを獲得。オリンピックの三段跳びで日本人三連覇を成し遂げているのだ。(ちなみに3人とも当時の世界記録も樹立しているのだから、名実ともに世界一の實力を持っていたことになる。) 当時は欧米では日本という国はほとんど知られていなかったし、この偉業に対する驚嘆ぶりは想像をはるかに超えていたことでしょう。その頃はオリンピックはもとより、陸上競技も当たり前のようには欧米が中心で、その技術や練習法もまったくわからなかったのです。アムステルダムへの移動さえも、船や大陸横断鉄道を乗り継いで1ヶ月近くかけて移動したと言う。どうしたらより遠くへ跳べるのかひたすら自分で研究し、船の甲板の上で今できる調整練習は何なのか、必死で考えて工夫していたのです。不利な条件を言い訳せずに、日本人独特の勤勉さと実直さでこの難局を乗り越えて栄光を手にしたのです。

アジアで初めてオリンピックが開かれたのが1964年の東京オリンピック。1972年の札幌冬季オリンピックも、1991年の東京世界陸上も、2002年のサッカーのワールドカップも、世界的なスポーツイベントのアジアの最初の開催国はすべて日本であると言っても過言ではない歴史を重ねてきた。欧米人に比べ体格や筋力がはるかに劣る日本人が競技面で低迷する時代もありましたが、たゆまぬ探究心と努力で「マラソン王国日本」と呼ばれる地位を築き上げ、投擲種目で金メダルをとり、ハードルや短距離、リレーでも銅メダルを獲得するまでに陸上競技を発展させてきたのだ。

もうわかるでしょう。礼儀をわきまえた勤勉さ。基本に忠実な真面目さ。旺盛な探究心と創意工夫。他者を重んじる誠実な生き方と日本古来の武道にも通じる礼節。さらには我慢強さであったり、目先の価値観に左右されない人生観であったり・・・etc。これらの日本人特有の奥ゆかしい美意識を決して失ってはならないのです。資源に乏しい国はいつしか世界で有数の経済大国に発展し、物が豊かな国になってしまった。その分、忍耐力のない心の貧しい国になってはいないか。うり畑で腰をかかめて疑わしいことをしたことで注意を受けて逆ギレする。人の目を盗んでももを失敬したことをとがめられても、「知らぬ存ぜぬ」を押し通す。そんな国に絶対にしてはならないのだと強く思う今日この頃です。

3年生のみなさんへ

もうすぐ卒業だね。これが最後の陸上部通信になるかもしれない。陸上競技を通してたくさんのことを学んでくれていたとしたらとても嬉しいです。君たちと出会えたことに心から感謝しています。GOOD LUCK!!